

## NPO法人 川塾 様から多くの学び！！～交流視察研修～

3月17日(土)、川塾様(徳島市)を訪問して、今後の事業運営の参考とするための交流視察研修を行いました。

この日、朝7時に八頭町を出発、午後2時から吉野川の土手に隣接した地にある川塾の事務所「お堰の家」を訪問し、お互いの活動内容などを紹介したのち、課題などについて意見交換しました。

川塾様とは、フランチャイズとしている「川環境」も、めざす「行動目標」も大きく異なりますが、川への思いは、同じであり、学んだことをいかに咀嚼し、HSCの活動に生かすかが今後の課題といえます。

参加のHSCメンバーは、浅井・尾崎・加藤幸・田淵・矢部の5名。川塾様は、塩崎代表ほか、山下理事・溝延事務局職員の3名。

川塾様のお話で、特に印象に残ったキーワードをランダムにあげると

- \* 川塾の強み ①水質日本一の実績、②魚や生き物が豊富、③交通の利便がよい(地の利)
- \* 活動目標(スローガン) 「川と人をつなぐ」(参考:きれいな水の八東川をみんなで守る)・・・HSCとの基本的な違い
- \* 会員自身が楽しむ(「活動を楽しんでいますか、それとも義務感でやっていますか」との質問)
- \* 事業は、川を中心とした自然体験・環境教育に関する事業を年間を通して毎週くらいに実施。原則、有料参加
- \* 会員のほか、協力スタッフが無償ボランティアで多数参加。水辺の教室等の経験者も多い。
- \* 協力スタッフを含めた飲みニケーションは、しばしば
- \* 有料で実施している水辺の教室の4つのこだわり
  - ①「遊び」を通して吉野川を感じる
  - ②講師は、吉野川のホンモノ達(地元の人)
  - ③吉野川の恵みと命をいただく
  - ④年間、1年間川遊び
- \* できる人ができることをできるときにする。やりたいことは、やりたい人が責任をもって企画する。
- \* 会員などの指導者講習に力を入れている。
- \* 安全への配慮 川事業の参加児童に、必ず救命胴衣着用。  
1回の参加児童は、原則20名
- \* H28年経常収入概算 981万円 うち、会費収入1万円、寄付金310万円、  
自主事業の参加費357万円、  
同助成金296万円、受託事業収益51万円
- \* 代表と事務職員(1名)、計2名は、専従で有給。



川塾の皆さんと「お堰の家」前で

## 鳥取環境大 松村教授ご退任 ご指導に感謝！！

公立鳥取環境大学環境学部 松村治夫教授が、この3月で同大学を退職され、元のお住まいの東京都に引越しされることになりました。同先生には、「八東川クリーンアップ大作戦」の実行委員会の委員長としてご尽力いただきました。更に水生生物調査への協力参加、昨年10月の「きれいな水をみんなで守る」講演会の講師など、いろいろとHSCの活動にもご協力いただきました。

あらためて深く感謝申し上げます。これまでお世話になったことへのお礼のために矢部理事長が3月22日、同先生を訪ね、HSCからのささやかなお礼の印をお渡ししました。今後ともお元気で活躍されますことをお祈り申し上げます。

なお、同実行委員会の後任委員長には同学部の吉永郁生教授に就任していただきました。

## 中国建設弘済会様から助成金

昨年11月に応募していた中国建設弘済会様から「中国地方地域づくり助成事業」の採択通知をこのほどいただきました。助成対象期間は、平成30年4月から同31年2月末までの事業で、助成額は、20万円。助成を受けるのは、鳥取県で7団体、中国地方で42団体。助成金は、まさに私たちの活動を助けていただける貴重な財源。心から感謝し、大切に事業運営に生かしていきたいと思っております。

## 今後の活動計画

- 3月17日(土)～18日(日) 交流研修視察(徳島市、NPO法人川塾)
- 3月31日(土) 13:30～ 例会(八東公民館)
- 4月21日(土) 9:00～ 第14回八東川クリーンアップ大作戦
- 5月21日(土)または22日(日) 総会(谷口旅館) \*正式には別途決定

## 【例会(第145回)の開催について】

- ・日時：3月31日(土) 13:30～
- ・場所：八東公民館
- ・議題：①八東川クリーンアップ大作戦について  
②平成29年度事業・決算の中間報告について  
③その他